

Clavinova®

CVP-55 取扱説明書 (基本編)

もくじ

・ごあいさつ	1
・ご注意	2
・まず弾いてみよう	3
1. デモ演奏を聴こう	5
・デモ曲を選んで聴く	5
・デモ曲全曲を続けて聴く	6
2. 好きな音色で弾こう	7
・音色を選ぶ	7
・音色一覧表	8
・ペダルを使う	9
・リバーブ(残響)をかける	10
3. (付属のディスクを使って)ディスクオーケストラを楽しもう	11
・自動演奏させる	11
・ディスクオーケストラに合わせて弾く(マイナスイオン機能)	13
・オーケストラの音量(ボリューム)を調節する	14
・苦手なフレーズを繰り返し練習(フレーズリピート機能)	15
4. リズムに合わせて弾こう	17
・リズムスタイルを選ぶ	17
・リズムの速さ(テンポ)を調節する	17
・リズムをスタートさせる	18
・音量(ボリューム)を調節する	18
・リズムに合わせて弾こう	18
・リズムに変化(フィルイン)をつける	18
・リズムをストップさせる	18
5. ピアノABC(自動伴奏)で演奏しよう	19
・ピアノABC(自動伴奏)の状態にする	19
・リズムスタイルを選ぶ	19
・リズムの速さ(テンポ)を調節する	20
・スプリットポジションについて	20
・自動伴奏の音量を調節する	20
・演奏をスタートする	20
・演奏をストップする	20
・シングルフィンガーコードについて	21
・楽譜	22

ごあいさつ

このたびは、ヤマハ・クラビノーバをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

ヤマハの豊かな音楽性と楽器づくりのノウハウ、そして先進のエレクトロニクス技術の結集により、クラビノーバは誕生しました。そのシャープで美しいフォルム、機能性、さらに操作性。クラビノーバは、音楽表現の幅をさらに広げる完成度の高い未来指向の鍵盤楽器です。

自然で弾き応えのあるAE鍵盤をはじめ、リアルな音色を実現したAWM音源、幅広いジャンルに対応する24種類のリズム、自分の演奏を録音できるパフォーマンスメモリー機能、リアルな響きが得られるリバーブ機能、ディスクオーケストラコレクションによる自動演奏およびレッスン機能、豊富なオプション端子等、これらの優れた特長を生かし、自由なスタイルで演奏をお楽しみください。

本書では、クラビノーバをいつまでも楽しくお使いいただけますよう、取り扱い方法を分かりやすく説明しています。ご使用前に、ご一読ください。

取扱説明書は、基本編と応用編の2部構成になっており、実際に使いながらステップを踏んで読んでいただける構成になっています。

- ・基本編：クラビノーバを初めてお使いになれる方に、各機能を簡単にご説明しています。
- ・応用編：クラビノーバの機能を十分に使いこなしていただける説明になっています。基本編はマスターしてしまった方や、たくさんの機能をお使いになれる場合に便利です。

また、どちらも目的別になっていますので、次のような読み方も可能です。

- ・表紙の“もくじ”を見て、目的に合った所をさがす。
 - ・ボタン等のはたらきが分からなくなった時……
“各部の名称とはたらき”を開いて調べ、さらに詳しく知りたい時は、そこに記載してある参照ページをご覧ください。
-

ご注意

設置場所



次のような場所でご使用になりますと、故障などの原因となりますのでご注意ください。

- ・窓際などの直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
- ・温度の特に低い場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・振動の多い場所

お取り扱い



物をぶつけたり、上に乗るなど、乱暴に扱わないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

電源の処理



ご使用後はパワースイッチを切ってください。

外装のお手入れ



お手入れは、乾いた布でカラぶきするか、汚れのひどい時は少し水で湿らせた布でふいてください。アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。また、ビニール製品を上に乗らないでください。

他の電気機器への影響



ラジオやテレビの近くで使用しますと、ラジオやテレビに雑音が発生したり、誤動作することがあります。十分に離してご使用ください。

ディスクのお取り扱い



付属のフロッピーディスクは、自分の演奏を録音したり、すでに録音済みの演奏を再生するためのものです。非常にデリケートなしくみとなっておりますので、取り扱いには十分注意してください。取り扱いを誤るとディスクが使用できなくなったり、本体の故障やエラーの原因となることがあります。特に次の点にご注意ください。

- ・シャッター部は開けないでください。内部のディスク表面を汚したり、ホコリ、傷などを付けることがあります。
- ・スピーカーやテレビなど、磁気の強いものに近づけないでください。

保証書の手続き



お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きをとってください。保証書に販売店印がありませんと、保証期間中でも修理の費用をいただくこととなりますので、充分ご注意ください。

保管



取扱説明書をお読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。



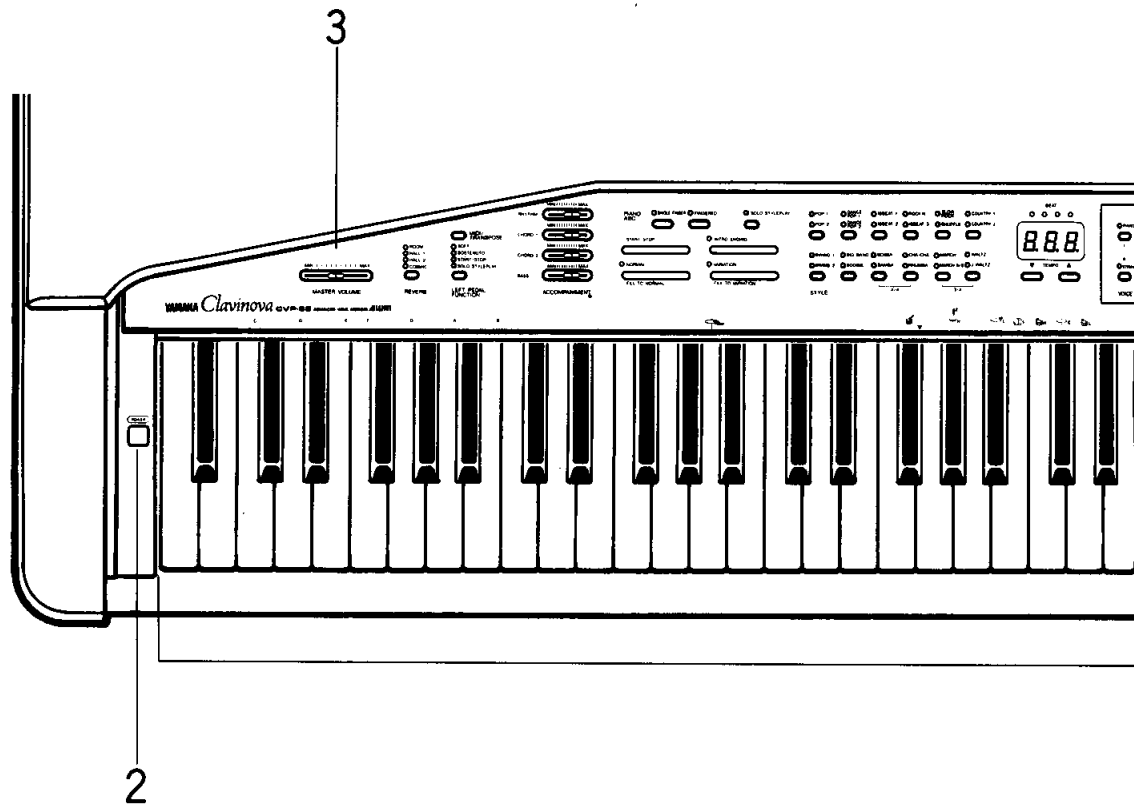
これは電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

音楽を楽しむエチケット

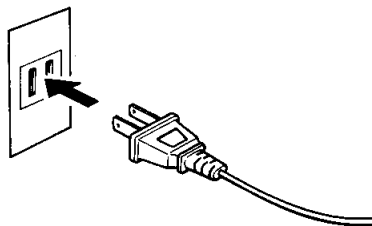
楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。特に、夜間は小さな音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことががちです。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。



まず弾いてみよう



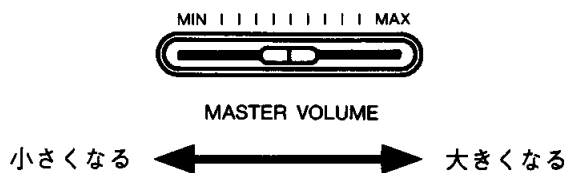
- 1** 電源プラグを家庭用コンセント(AC100V)に差し込みます。

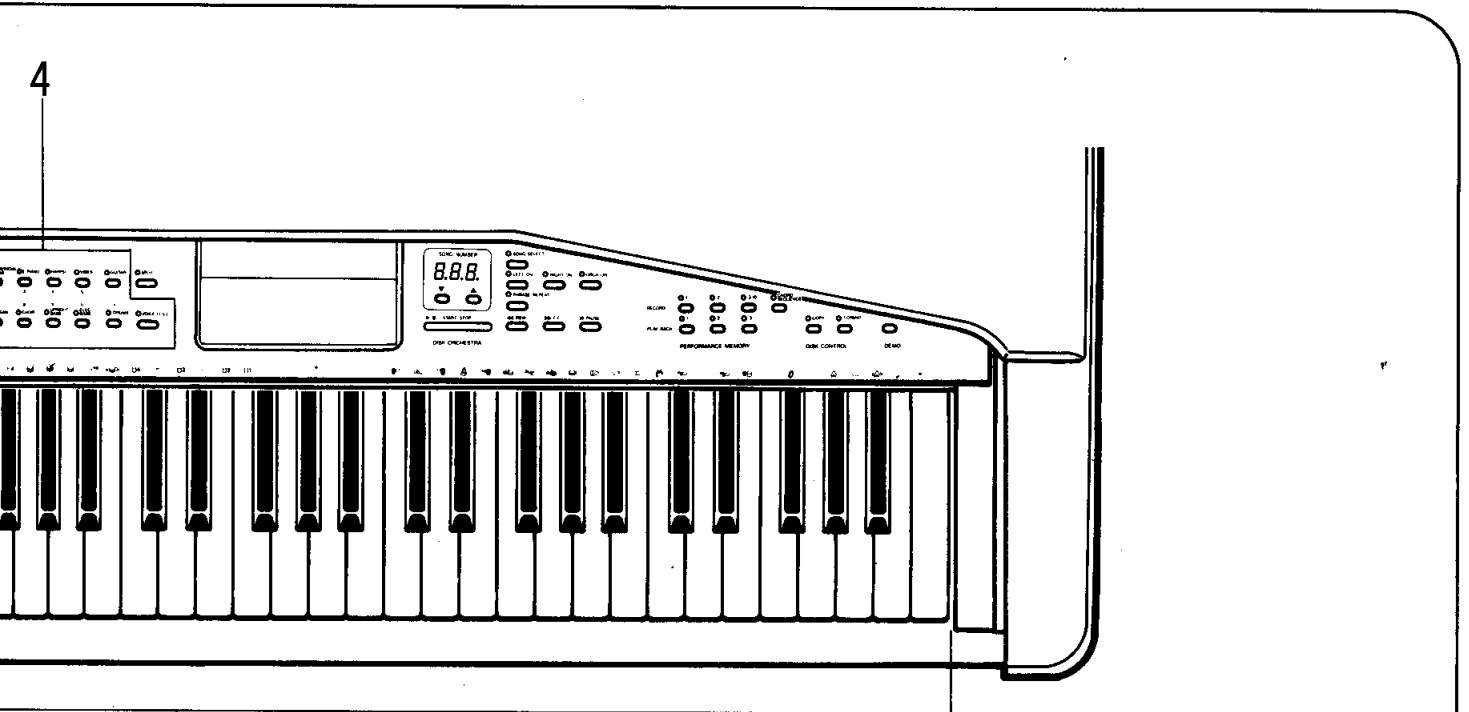


- 2** パワー(電源)スイッチをオンにします。

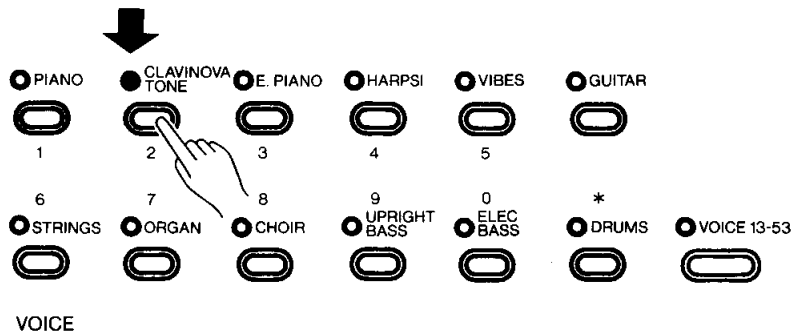


- 3** マスターボリューム(音量調節)で音量を調節します。



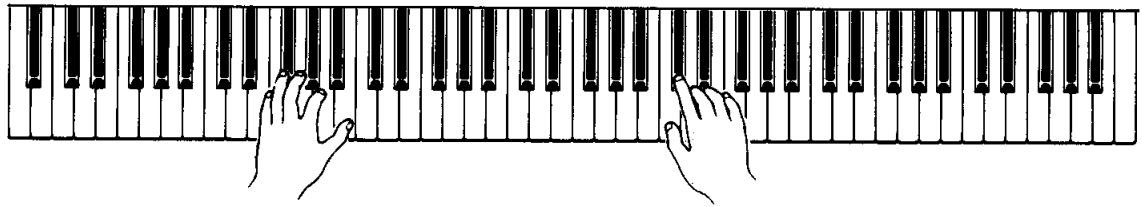


4 ボイス(音色)ボタンを押してください。 選んだ音色のランプが点灯します。



(この場合はクラビノーバトーンの音色が選ばれました。)

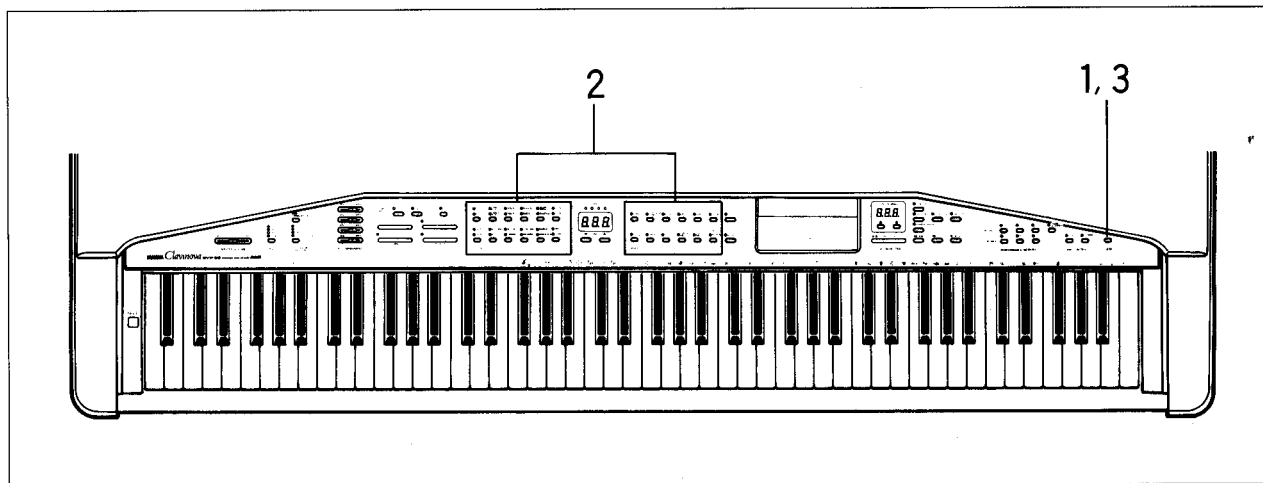
5 弾いてみましょう。



1. デモ演奏を聴こう

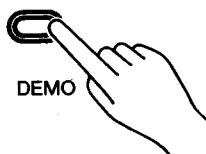
CVP-55には音色紹介として12曲、スタイル紹介として12曲、計24曲のデモ曲が入っており、いつでも自由に聴くことができます。1曲ずつ聴く方法と、全曲聴く方法の2種類あります。

●デモ曲を選んで聴く



1 デモボタンを押します。

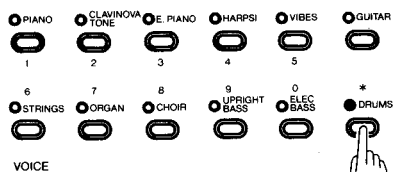
★デモボタンを押すと、デモモードになります。



2 デモ曲の再生をスタートさせます。

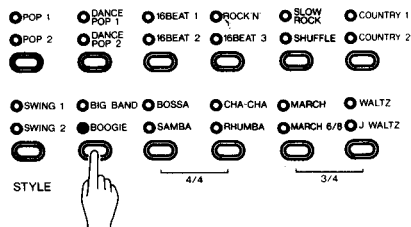
●音色紹介の曲を聴く場合

聴きたい音色を選び、該当するボタンを押します。

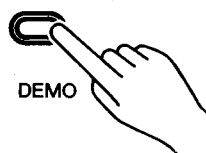


●リズムスタイル紹介の曲を聴く場合

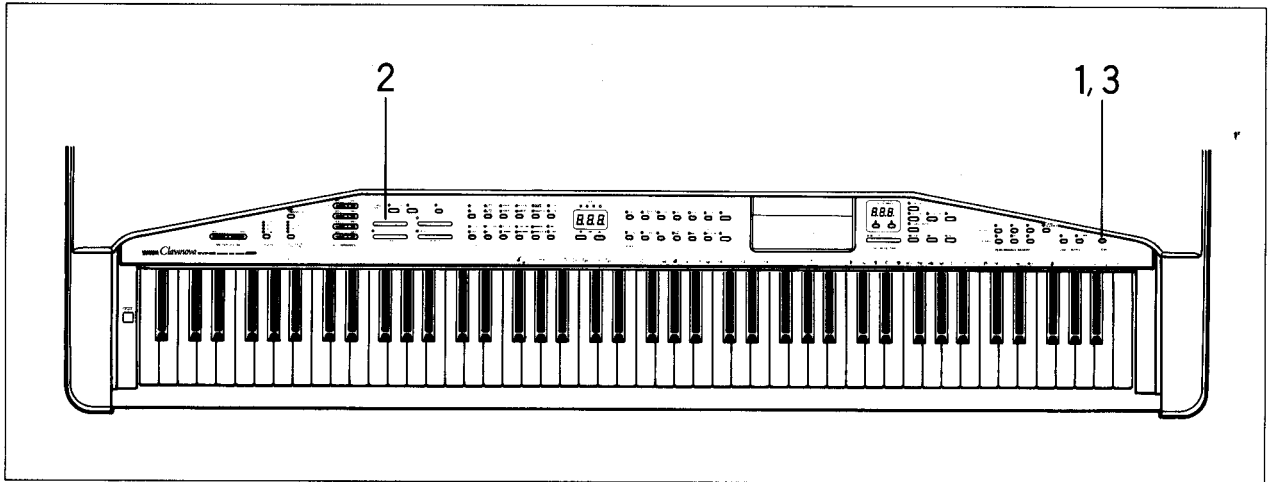
聴きたいスタイルを選び、該当するボタンを押します。



3 デモモードから通常の状態に戻す場合は、デモボタンを押します。

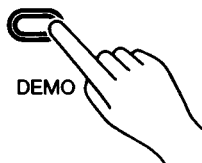


●デモ曲全曲を続けて聴く



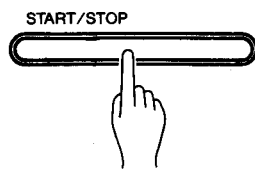
1 デモボタンを押します。

★デモボタンを押すと、
デモモードになります。

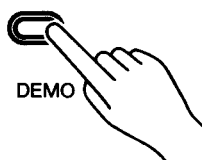


2 デモ曲の再生をスタートさせます。

スタート/ストップボタンを押します。



3 デモモードから通常の状態に戻す場合は、
デモボタンを押します。



●デモ曲一覧表

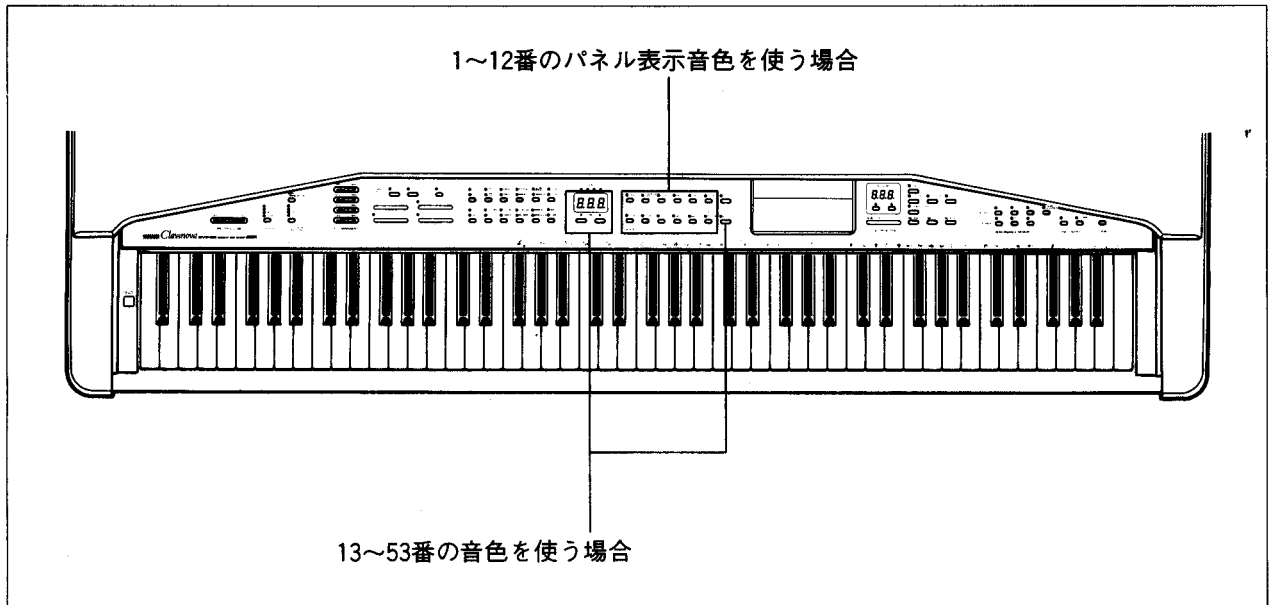
デモ曲は次の24曲です。

曲番号	指定用ボタン	曲名(作曲家)
音色紹介の曲		
1	ピアノ	幻想即興曲(ショパン)
2	クラビノーバトーン	夢(ドビッシー)
3	エレクトリックピアノ	オリジナル曲
4	ハーブシコード	イタリア協奏曲(J.S.バッハ)
5	パイプ	オリジナル曲
6	ギター	オリジナル曲
7	ストリングス	G線上のアリア(J.S.バッハ)
8	オルガン	交響曲第3番(サンサーンス)
9	クワイア	主よ人の望みの喜びよ(J.S.バッハ)
10	アップライトベース	オリジナル曲
11	エレキベース	オリジナル曲
12	ドラムス	オリジナル曲
リズムスタイル紹介の曲		
13	ポップ2	オリジナル曲
14	ダンスポップ1	オリジナル曲
15	16ビート1	オリジナル曲
16	ロックンロール	オリジナル曲
17	スローロック	オリジナル曲
18	カントリー1	オリジナル曲
19	スウィング1	オリジナル曲
20	ブギー	オリジナル曲
21	ボサノバ	オリジナル曲
22	ルンバ	オリジナル曲
23	マーチ	オリジナル曲
24	ワルツ	オリジナル曲

2.好きな音色で弾こう

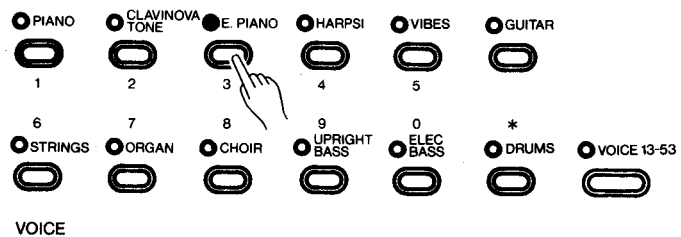
CVP-55には53種類の音色があります。いろいろな音色に切り替えて弾いてみましょう。

●音色を選ぶ



●1~12番のパネル表示音色を使う場合

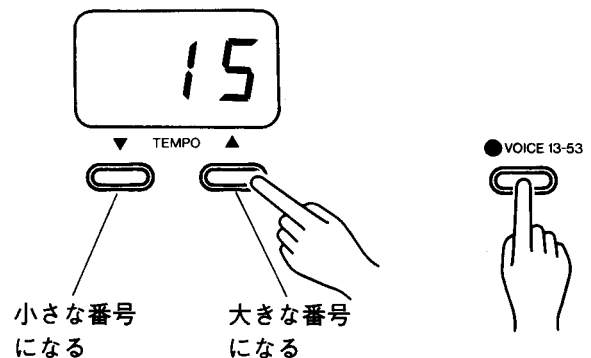
音色を選んで音色ボタンを押します。



(つまり、この場合はエレクトリックピアノが選ばれたことになります。)

●13~53番の音色を使う場合

ボイス13~53ボタンを押しながら、テンポボタンを押して音色番号を指定します。



(つまり、この場合はトランペットが選ばれたことになります。)

●音色一覧表

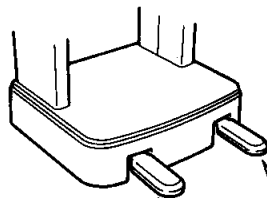
パネル表示音色

1	ピアノ
2	クラビノーバトーン
3	エレクトリックピアノ
4	ハーブシコード
5	パイプ
6	ギター
7	ストリングス
8	オルガン
9	クワイア
10	アップライトベース
11	エレクトリックベース
12	ドラムス

13~53音色

13	ブラス
14	ポップブラス
15	トランペット
16	ミュートトランペット
17	ホルン
18	サククス
19	サククスソフト
20	クラリネット
21	オーボエ
22	フルート
23	アコーディオン
24	ハーモニカ
25	ストリングスソフト
26	バイオリン
27	バイオリンハード
28	フルオルガン
29	ジャズオルガン
30	シンセブラス
31	シンセウッド
32	シンセストリングス
33	シンセクワイア
34	ピアノブライツ
35	ピアノソフト
36	エレクトリックピアノDX
37	シンセクリスタル
38	チェレスタ
39	マリンバ
40	フォークギター
41	ジャズギター1
42	ジャズギター2
43	ロックギター1
44	ロックギター2
45	ミュートギター
46	バンジョー
47	ピチカート
48	ハーブ
49	アップライトベースソフト
50	エレクトリックベースソフト
51	エレクトリックベースヘビー
52	シンセベース
53	ティンパニ

●ペダルを使う



レフトペダル

このペダルの機能は自由に選択できます。
パワースイッチをオンにしてから設定を変えていなければ、通常はソフトペダルとして機能するようになっています。

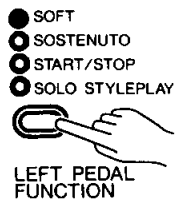
ダンパーペダル

このペダルを踏むと、ドラムスを除く全ての音色に余韻がつきます。(ダンパー効果)。

レフトペダルの機能の切り替え方法

レフトペダルファンクションボタンを押して、希望する機能の選択ができます。

ボタンを押すごとに、順に切り替わります。



●ソフト：

ペダルを踏むと、音の響きがやわらかくなります。

●ソステヌート：

ペダルを踏むと、踏んだ時に押さえていた鍵盤の音だけに余韻がつきます。

●スタート/ストップ：

リズムが止まっている時にペダルを踏むとリズムがスタートし、もう1度踏むと止まります。

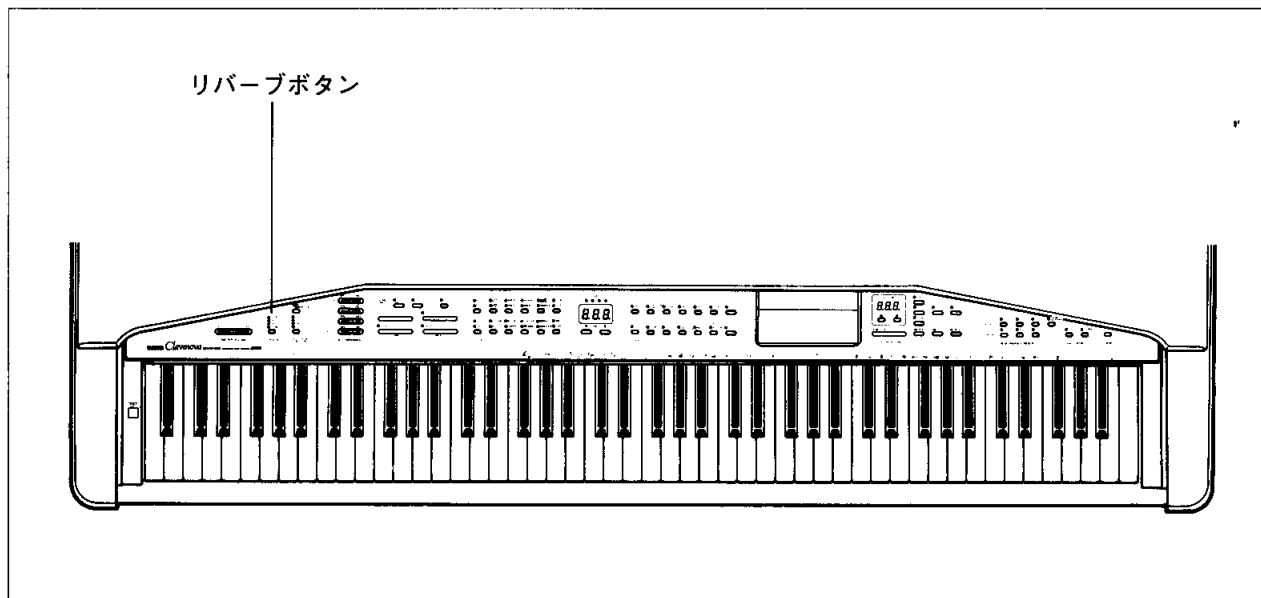
●ソロスタイルプレイ：

ソロスタイルプレイボタンがオンされている時のみ、この機能を選択できます。ペダルを踏んでいる間だけ、左手のコードに基づいて右手の最高押鍵音に対して装飾音効果がかけられます。

●リバーブ（残響）をかける

リバーブをかけることができます。リバーブをかけると、音の響きが豊かになります。

リバーブボタンを押して希望する響きの選択ができます。電源スイッチをオンにした時は、ルームが選ばれます。



ボタンを押すごとに、順に切り替わります。

- ROOM
- HALL 1
- HALL 2
- COSMIC



●オフ：

どのランプも点灯させない状態ではオフとなり、リバーブはかかりません。

●ルーム：

響きやすい部屋で弾いた時のリバーブがかかります。

●ホール1：

小さめのコンサートホールで弾いた時の響きが得られます。

●ホール2：

大きめのコンサートホールで弾いた時の響きが得られます。

●コズミック：

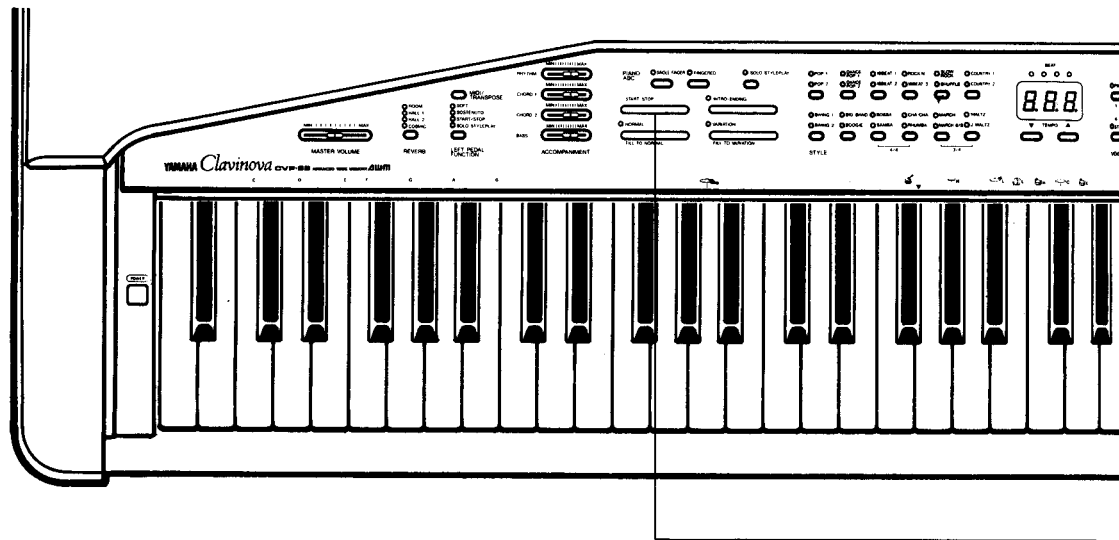
こだまのような響きが得られます。

3. (付属のディスクを使って) ディスク

クラビノーバのための音楽ソフト「ディスクオーケストラコレクション」を使えば、オーケストラの伴奏に合わせてピアノ演奏を楽しんだり、右手と左手を別々にレッスンしたりすることができます。

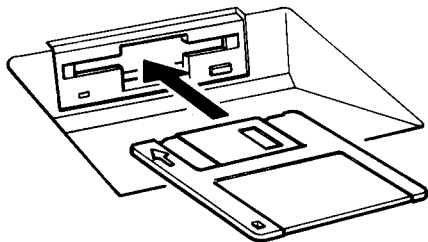
●自動演奏させる

「大きな栗の木の下で」を自動演奏させてみましょう。



3,4

- 1** 付属の「ディスクオーケストラコレクション」のフロッピーディスクを、ディスク挿入口に差し込みます。



ディスクはこの向きで挿入

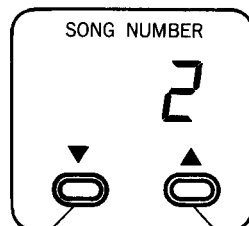
すでにディスクが差し込まれている場合は、ソングセレクトボタンを押します。

● SONG SELECT



ランプが点灯します。

- 2** 2番(大きな栗の木の下で)を、ソングナンバーボタンを押して指定します。

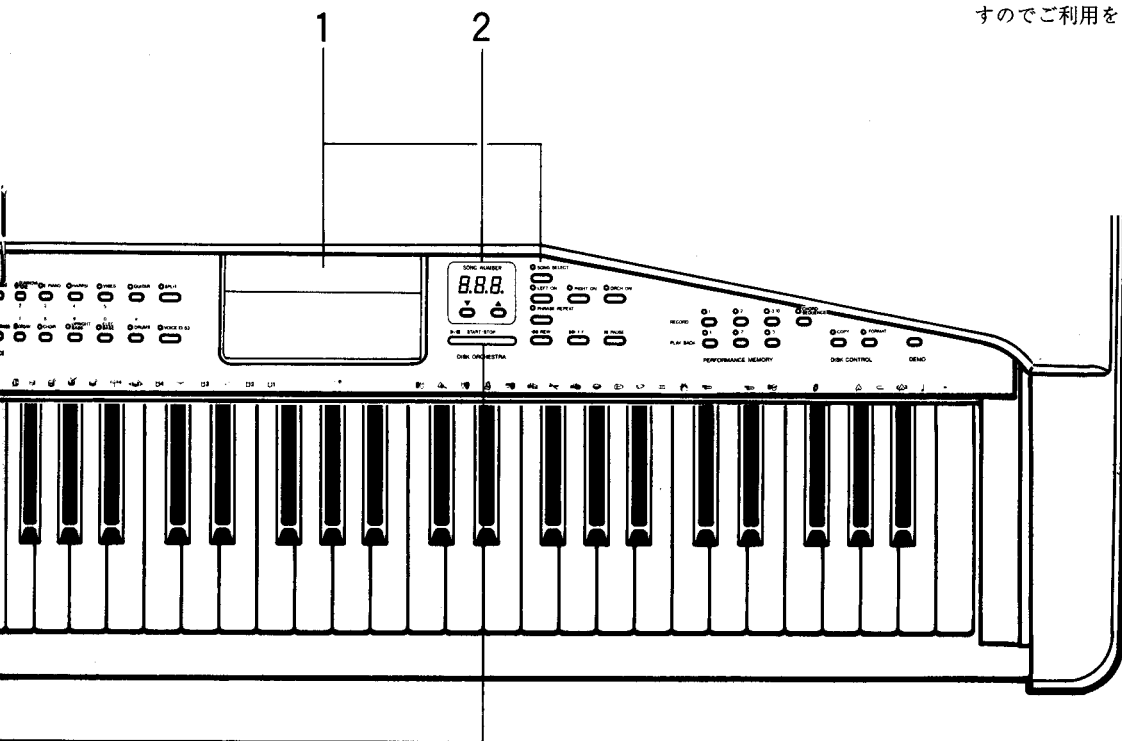


▼ボタンを押すごとに、曲番号が1つずつ小さくなります。

▲ボタンを押すごとに、曲番号が1つずつ大きくなります。

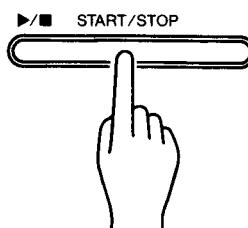
オーケストラを楽しもう

★別売のソフトが、ヤマハから発売されておりますのでご利用をお勧めします。



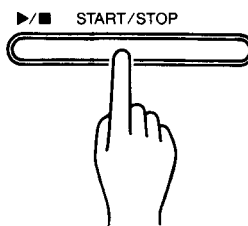
3 自動演奏の開始

スタート/ストップボタンまたはディスクオーケストラのスタート/ストップボタンを押して、自動演奏をスタートさせます。



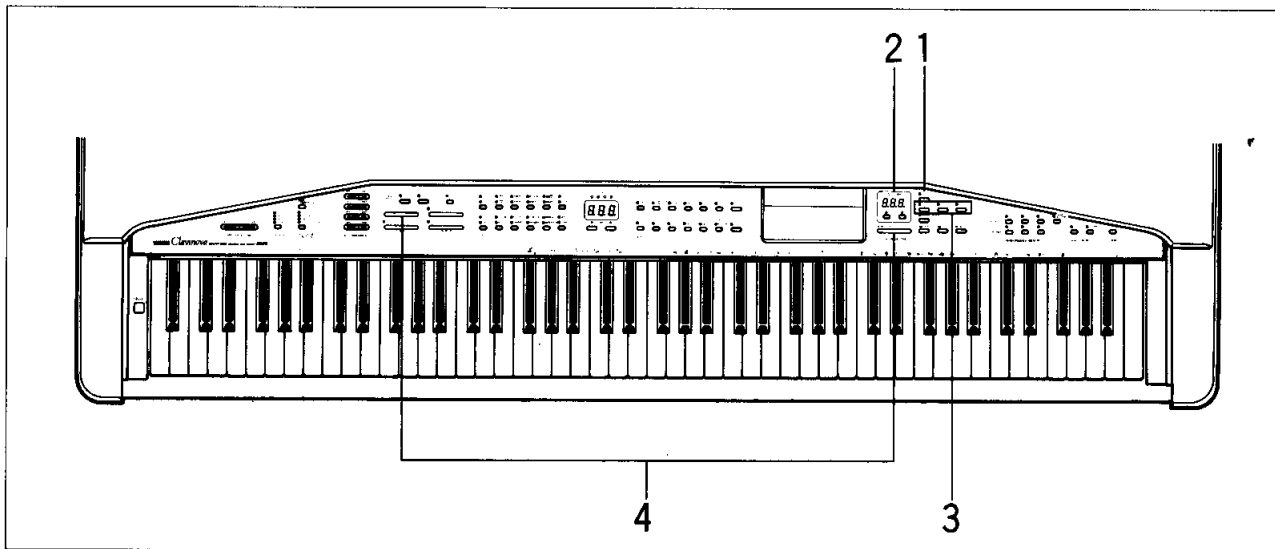
4 自動演奏の終了

曲の最後まで演奏されて自動的に停止します。
途中で停止させる時は、スタート/ストップボタンまたはディスクオーケストラスタート/ストップボタンを押します。



● ディスクオーケストラに合わせて弾く(マイナスイワン機能)

ピアノ演奏の右手パート、左手パートを別々に練習できます。

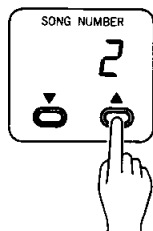


1 ソングセレクトボタンを押します。

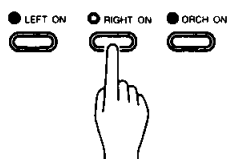


ランプが点灯します。

2 ソングナンバーボタンを押して、2番
(大きな栗の木の下で)を指定します。



3 ライトオンボタンを押してランプを消灯させます。



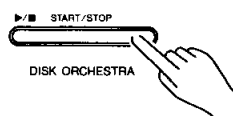
右手パートを練習できる準備
ができました。

次の練習方法があります。

- ・右手パートを練習する時：
ライトオンボタンを押してランプを消す。
- ・左手パートを練習する時：
レフトオンボタンを押してランプを消す。
- ・右手・左手両パートを同時に練習する時：
ライトオンボタン、レフトオンボタンを
押して、両方のランプを消す。

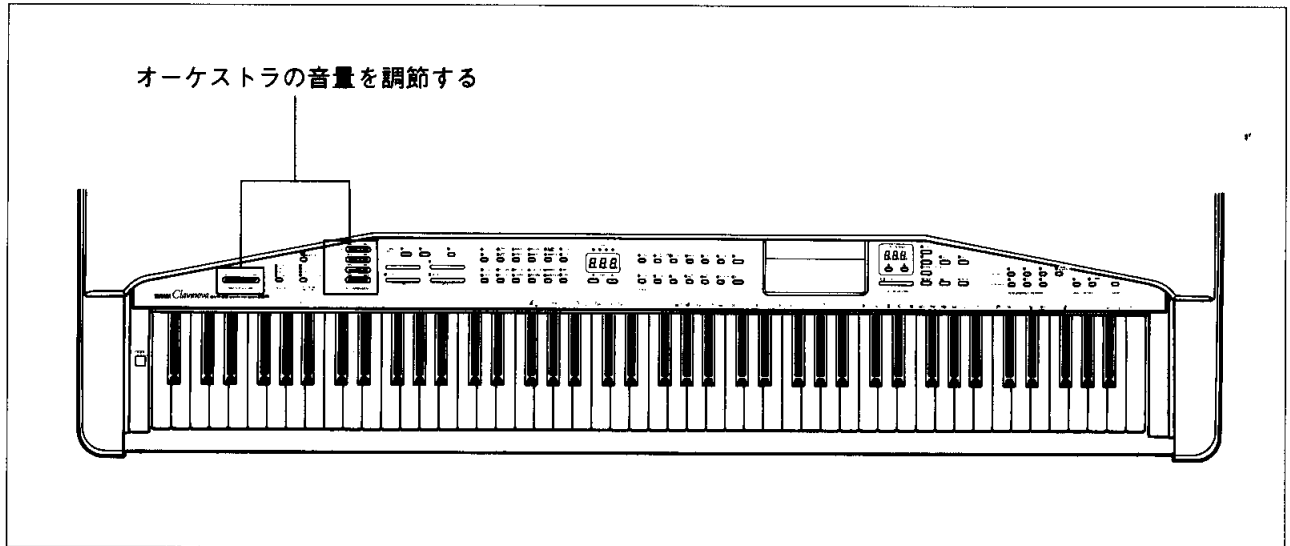
4 右手練習のスタート

スタート/ストップボタン、またはディスクオーケストラの
スタート/ストップボタンを押すと、右手パートをマイナスイワン
した演奏が始まります。曲に合わせて、右手パートを自
分の演奏で練習してみましょう。



●オーケストラの音量(ボリューム)を調節する


各ボリュームで各パートの音量を調節できます。





MIN | | | | | | | | | | MAX


 全体の音量を調節します。
 MASTER VOLUME

← →
 小さくなる 大きくなる

MIN | | | | | | | | | | MAX
 RHYTHM  リズムパートの音量を調節できます。

MIN | | | | | | | | | | MAX
 CHORD 1  オーケストラパート(4~10トラック)の音量を調節できます。

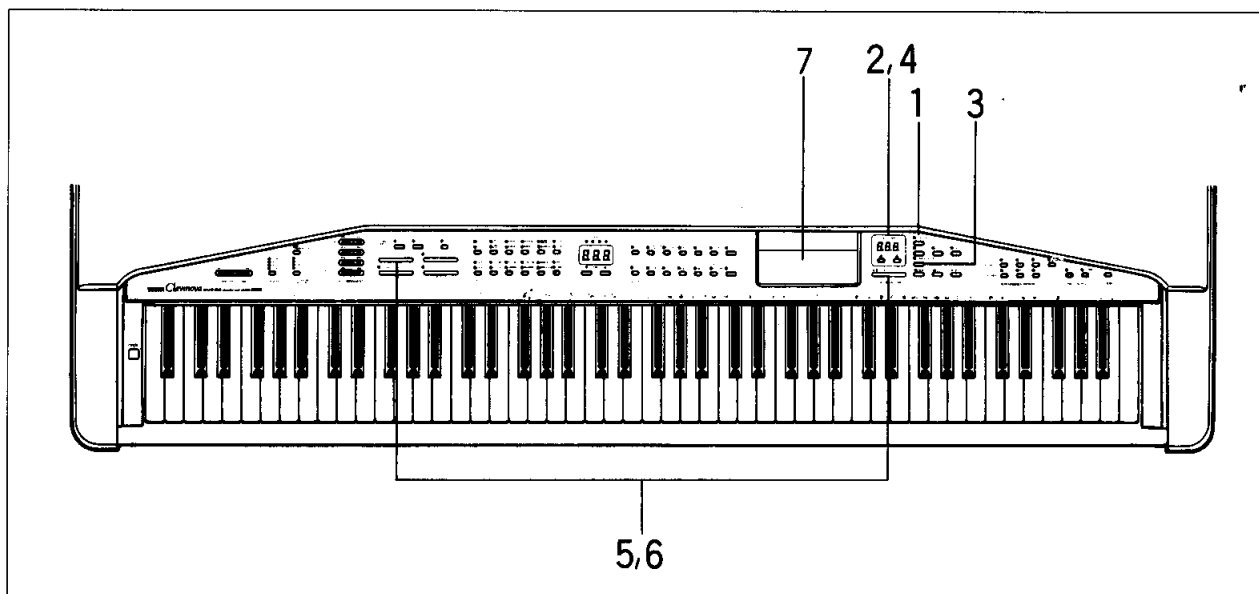
MIN | | | | | | | | | | MAX
 CHORD 2  左手、右手パート(1、2トラック)の音量を調節できます。

MIN | | | | | | | | | | MAX
 BASS  ベースパート(3トラック)の音量を調節できます。

ACCOMPANIMENT
 ← →
 小さくなる 大きくなる

● 苦手なフレーズを繰り返し練習 (フレーズリピート機能)

1曲の中の、あるフレーズだけを繰り返し再生させることができます。繰り返し練習してマスターしましょう。

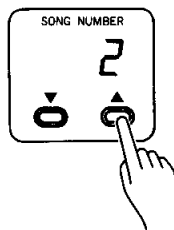


1 ソングセレクトボタンを押します。



ランプが点灯します。

2 ソングナンバーボタンを押して、2番
(大きな栗の木の下で)を指定します。

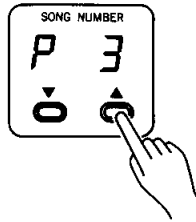


3 フレーズリピートボタンを押します。

フレーズリピートボタンを押すと、
ランプが点灯し、
ソングナンバー表示器は
フレーズ番号表示になります。



■ **ソングナンバーボタンで、繰り返し練習したいフレーズの番号を指定します。**

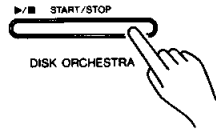


※フレーズ番号は楽譜上に表記してあります。

■ **練習の開始**

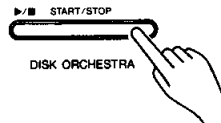
スタート/ストップボタンまたはディスクオーケストラのスタート/ストップボタンを押すと、1小節のカウント音の後に、選んだフレーズより演奏が始まり、次のフレーズまでの間が繰り返し演奏になります。繰り返し練習しましょう。

★繰り返しの回からは、カウント音は鳴りません。



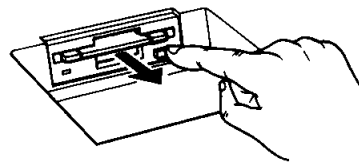
■ **フレーズリピート練習の終了**

スタート/ストップボタン、またはディスクオーケストラのスタート/ストップボタンを押して停止させます。完全に終了させる場合は、フレーズリピートボタンを押してランプを消灯させてください。



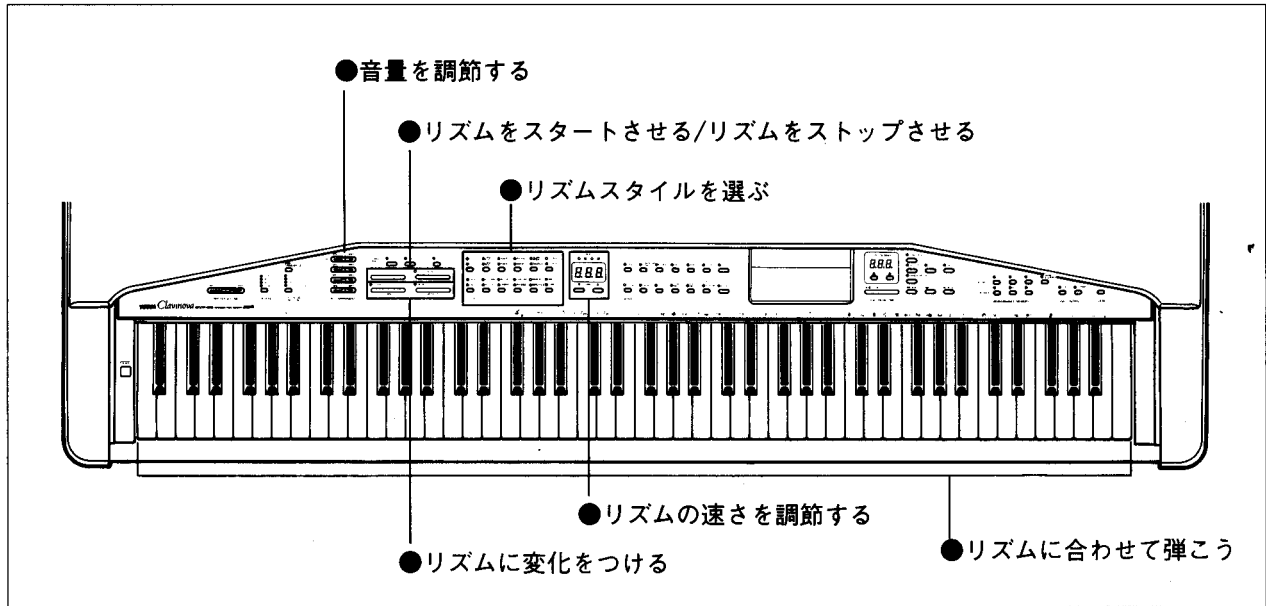
■ **練習の終了**

ディスク取り出しボタンを押してディスクを取り出します。



4. リズムに合わせて弾こう

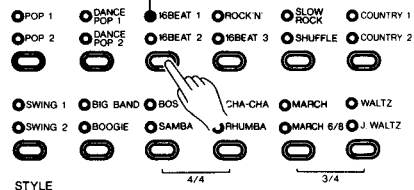
CVP-55には24種類のリズムスタイルがあります。いろいろなリズムスタイルに合わせて演奏できます。



●リズムスタイルを選ぶ

リズムを選びスタイルボタンを押します。

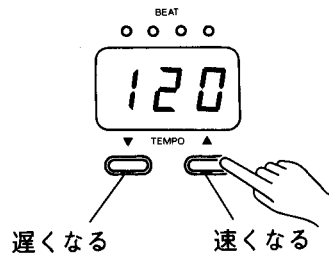
選んだリズムのランプが点灯



各ボタンの上段のリズムから下段のリズムに切り替える場合、または下段のリズムから上段のリズムに切り替える場合は、もう1度そのボタンを押してください。

●リズムの速さ（テンポ）を調節する

テンポ表示器で1分間の拍数を設定します。

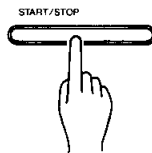


テンポボタンは、区切って押すと値が1ステップずつ変わります。また、強く押し続けると素速く連続して変わり、弱く押し続けるとゆっくり連続して変わります。

●リズムをスタートさせる

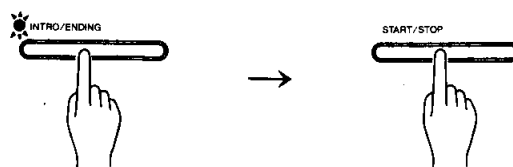
すぐにスタートさせる場合

スタート/ストップボタンを押す。



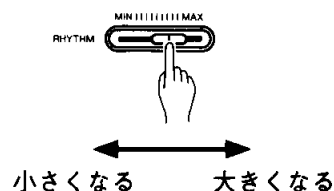
イントロパターンからスタートさせる場合

イントロ/エンディングボタンを押し、次にスタート/ストップボタンを押す。



●音量（ボリューム）を調節する

リズムボリュームでリズム音の大きさを調節します。



●リズムに合わせて弾こう



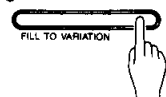
●リズムに変化(フィルイン)をつける

● NORMAL



・フィル トウ ノーマルボタンを押すと：
フィルイン(変化)がついた後、ノーマルパターンになります。

● VARIATION

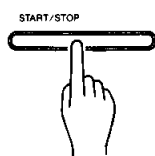


・フィル トウ バリエーションボタンを押すと：
フィルイン(変化)がついた後、バリエーション(転回)パターンになります。

●リズムをストップさせる

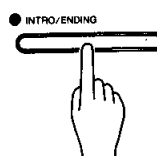
すぐに停止させる場合

スタート/ストップボタンを押す。



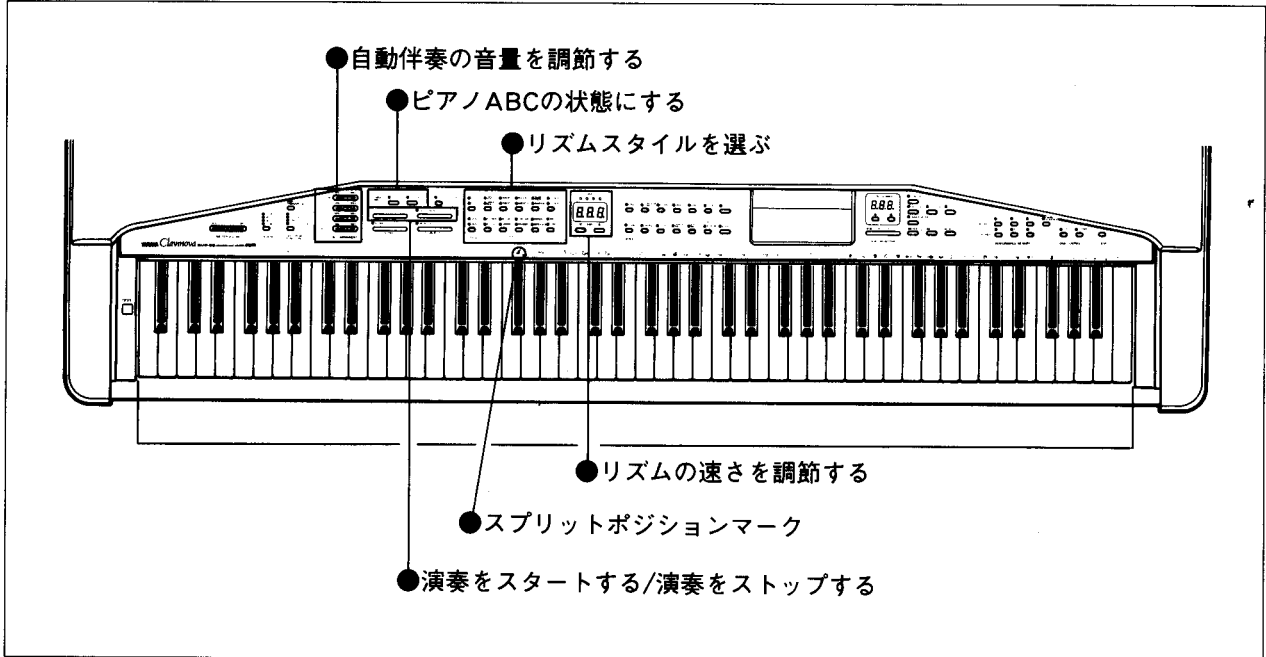
エンディングのパターンで停止させる場合

イントロ/エンディングボタンを押す。



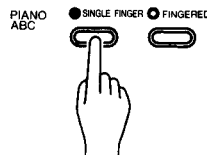
5. ピアノABC (自動伴奏)

ピアノABC機能を使って、自動伴奏させてみましょう。自動伴奏は打楽器によるリズム、コード1、コード2、ベースで構成されています。曲の流れにそって、左手(低音部)でコードを演奏していけばOKです。



●ピアノABC(自動伴奏)の状態にする

好みに合わせて、シングルフィンガーか、フィンガードの状態にしてください。



シングルフィンガー機能を使う場合

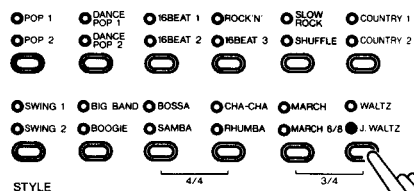
コードを押さなくても、簡単に自動伴奏させることができます。たとえばメジャーコードなら指1本で、その他のコードでも2,3鍵押さえるだけでOKです。

フィンガード機能を使う場合

普通のコードの押さえ方で自動伴奏させることができます。

ピアノABC状態にするとスタート待機状態になります。(低音部の鍵盤を押すと自動伴奏がスタートします。)

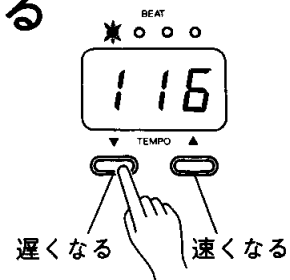
●リズムスタイルを選ぶ



で演奏しよう

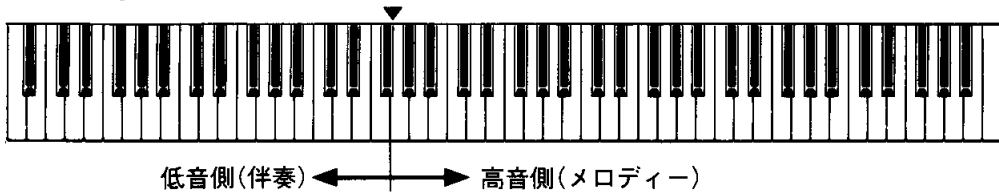
●リズムの速さ（テンポ）を調節する

テンポ表示器で1分間の拍数を設定します。



●スプリットポジションについて

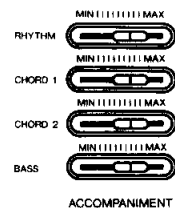
自動伴奏をさせるための低音側の鍵盤と、主旋律などを弾く高音側の鍵盤の境界線を、スプリットポジションといいます。



パワースイッチをオンにした時は、スプリットポジションは▼マークの位置になっています。

●自動伴奏の音量を調節する

リズム音の音量をリズムボリューム、和音の音量をコード1および2ボリューム、ベース音の音量をベースボリュームで、それぞれ調節できます。



●演奏をスタートする

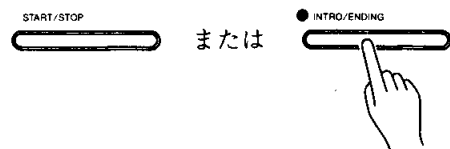
演奏を開始します。自動伴奏は、低音部の鍵盤（スプリットポジションより左側の鍵盤）を押した時点でスタートします。



低音部の鍵盤から指を離しても、そのコードの伴奏が続きます。つまり低音側の鍵盤は、コードを変える時だけ押せばそのまま持続します。

●演奏をストップする

1. この状態で終了させた場合はスタート待機状態になります。
2. 完全に終了させる場合は、シングルフィンガーボタンまたはフィンガードボタンを押して、ピアノABCの状態を解除してください。



● シングルフィンガーコードについて

シングルフィンガー時の鍵盤の押しかた

メジャーコードの場合

根音の鍵盤を押します。たとえばCコード(ド・ミ・ソ)の場合なら、



C(ド)の鍵盤を押します。

マイナーコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の黒鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC_mコード(ド・ミ^b・ソ)の場合なら、



のように押します。

セブンスコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の白鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC₇コード(ド・ミ・ソ・シ^b)の場合なら、



のように押します。

マイナーセブンスコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の白鍵(どれでもよい)と黒鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC_{m7}コード(ド・ミ^b・ソ・シ^b)の場合なら、



のように押します。

●楽譜


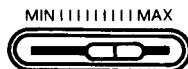


JAMBALAYA (ON THE BAYOU)

ジャンバラヤ

作詞・作曲：Hank Williams

ピアノABC(自動伴奏)を使って、アメリカンのカントリーナンバーにチャレンジ。

セッティング

スタイル	カントリー-2	リズム ボリューム	RHYTHM 
テンポ	♩ = 100~120	コード1 ボリューム	CHORD 1 
ピアノABC	フィンガードまたは シングルフィンガー	コード2 ボリューム	CHORD 2 
スプリット ポジション	F# ₂	ベース ボリューム	BASS 

INTRO スタート



C G

C G

C **ENDING**















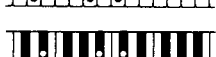
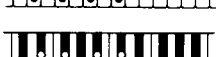





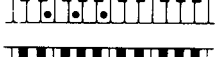
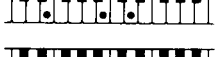

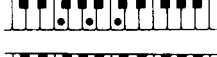







































































©Copyright 1952 by ACUFF-ROSE MUSIC, INC., Nashville, Tenn., U.S.A. Right for Japan controlled by Shinko Music Publishing Co., Ltd., Tokyo Authorized for sale in Japan only.

日本音楽著作権協会(出)許諾第9060248-001号

●フィンガードコード一覧表

裏面にもあります。

ここに示すものは全て基本形です。

メジャーコード		マイナーコード		セブンスコード		マイナーセブンスコード	
C		Cm		C ₇		Cm ₇	
C [♯] (D [♭])		C [♯] m (D [♭] m)		C [♯] ₇ (D [♭] ₇)		C [♯] m ₇ (D [♭] m ₇)	
D		Dm		D ₇		Dm ₇	
D [♯] (E [♭])		D [♯] m (E [♭] m)		D [♯] ₇ (E [♭] ₇)		D [♯] m ₇ (E [♭] m ₇)	
E		Em		E ₇		Em ₇	
F		Fm		F ₇		Fm ₇	
F [♯] (G [♭])		F [♯] m (G [♭] m)		F [♯] ₇ (G [♭] ₇)		F [♯] m ₇ (G [♭] m ₇)	
G		Gm		G ₇		Gm ₇	
G [♯] (A [♭])		G [♯] m (A [♭] m)		G [♯] ₇ (A [♭] ₇)		G [♯] m ₇ (A [♭] m ₇)	
A		Am		A ₇		Am ₇	
A [♯] (B [♭])		A [♯] m (B [♭] m)		A [♯] ₇ (B [♭] ₇)		A [♯] m ₇ (B [♭] m ₇)	
B		Bm		B ₇		Bm ₇	
メジャーセブンスコード		マイナーメジャーセブンスコード		オーギュメントコード		ディミニッシュコード	
CM ₇		CmM ₇		Caug		Cdim	
C [♯] M ₇ (D [♭] M ₇)		C [♯] mM ₇ (D [♭] mM ₇)		C [♯] aug (D [♭] aug)		C [♯] dim (D [♭] dim)	
DM ₇		DmM ₇		Daug		Ddim	
D [♯] M ₇ (E [♭] M ₇)		D [♯] mM ₇ (E [♭] mM ₇)		D [♯] aug (E [♭] aug)		D [♯] dim (E [♭] dim)	
EM ₇		EmM ₇		Eaug		Edim	
FM ₇		FmM ₇		Faug		Fdim	
F [♯] M ₇ (G [♭] M ₇)		F [♯] mM ₇ (G [♭] mM ₇)		F [♯] aug (G [♭] aug)		F [♯] dim (G [♭] dim)	
GM ₇		GmM ₇		Gaug		Gdim	
G [♯] M ₇ (A [♭] M ₇)		G [♯] mM ₇ (A [♭] mM ₇)		G [♯] aug (A [♭] aug)		G [♯] dim (A [♭] dim)	
AM ₇		AmM ₇		Aaug		Adim	
A [♯] M ₇ (B [♭] M ₇)		A [♯] mM ₇ (B [♭] mM ₇)		A [♯] aug (B [♭] aug)		A [♯] dim (B [♭] dim)	
BM ₇		BmM ₇		Baug		Bdim	

●フィンガードコード一覧表

ここに示すものは全て基本形です。

シックスコード

サスフォーコード

マイナーセブンスフラット ファイブコード

メジャーセブンスフラット ファイブコード

C ₆	Csus ₄	Cm ₇ ⁻⁵	CM ₇ ⁻⁵
C [♯] ₆ (D [♭] ₆)	C [♯] sus ₄ (D [♭] sus ₄)	C [♯] m ₇ ⁻⁵ (D [♭] m ₇ ⁻⁵)	C [♯] M ₇ ⁻⁵ (D [♭] M ₇ ⁻⁵)
D ₆	Dsus ₄	Dm ₇ ⁻⁵	DM ₇ ⁻⁵
D [♯] ₆ (E [♭] ₆)	D [♯] sus ₄ (E [♭] sus ₄)	D [♯] m ₇ ⁻⁵ (E [♭] m ₇ ⁻⁵)	D [♯] M ₇ ⁻⁵ (E [♭] M ₇ ⁻⁵)
E ₆	Esus ₄	Em ₇ ⁻⁵	EM ₇ ⁻⁵
F ₆	Fsus ₄	Fm ₇ ⁻⁵	FM ₇ ⁻⁵
F [♯] ₆ (G [♭] ₆)	F [♯] sus ₄ (G [♭] sus ₄)	F [♯] m ₇ ⁻⁵ (G [♭] m ₇ ⁻⁵)	F [♯] M ₇ ⁻⁵ (G [♭] M ₇ ⁻⁵)
G ₆	Gsus ₄	Gm ₇ ⁻⁵	GM ₇ ⁻⁵
G [♯] ₆ (A [♭] ₆)	G [♯] sus ₄ (A [♭] sus ₄)	G [♯] m ₇ ⁻⁵ (A [♭] m ₇ ⁻⁵)	G [♯] M ₇ ⁻⁵ (A [♭] M ₇ ⁻⁵)
A ₆	Asus ₄	Am ₇ ⁻⁵	AM ₇ ⁻⁵
A [♯] ₆ (B [♭] ₆)	A [♯] sus ₄ (B [♭] sus ₄)	A [♯] m ₇ ⁻⁵ (B [♭] m ₇ ⁻⁵)	A [♯] M ₇ ⁻⁵ (B [♭] M ₇ ⁻⁵)
B ₆	Bsus ₄	Bm ₇ ⁻⁵	BM ₇ ⁻⁵

マイナーメジャーセブンス フラットファイブ コード

マイナーシックスコード

セブンスサスフォーコード

メジャーフラットファイブ コード

CmM ₇ ⁻⁵	Cm ₆	C ₇ sus ₄	C ⁻⁵
C [♯] mM ₇ ⁻⁵ (D [♭] mM ₇ ⁻⁵)	C [♯] m ₆ (D [♭] m ₆)	C [♯] ₇ sus ₄ (D [♭] ₇ sus ₄)	C ^{♯-5} (D ^{♭-5})
DmM ₇ ⁻⁵	Dm ₆	D ₇ sus ₄	D ⁻⁵
D [♯] mM ₇ ⁻⁵ (E [♭] mM ₇ ⁻⁵)	D [♯] m ₆ (E [♭] m ₆)	D [♯] ₇ sus ₄ (E [♭] ₇ sus ₄)	D ^{♯-5} (E ^{♭-5})
EmM ₇ ⁻⁵	Em ₆	E ₇ sus ₄	E ⁻⁵
FmM ₇ ⁻⁵	Fm ₆	F ₇ sus ₄	F ⁻⁵
F [♯] mM ₇ ⁻⁵ (G [♭] mM ₇ ⁻⁵)	F [♯] m ₆ (G [♭] m ₆)	F [♯] ₇ sus ₄ (G [♭] ₇ sus ₄)	F ^{♯-5} (G ^{♭-5})
GmM ₇ ⁻⁵	Gm ₆	G ₇ sus ₄	G ⁻⁵
G [♯] mM ₇ ⁻⁵ (A [♭] mM ₇ ⁻⁵)	G [♯] m ₆ (A [♭] m ₆)	G [♯] ₇ sus ₄ (A [♭] ₇ sus ₄)	G ^{♯-5} (A ^{♭-5})
AmM ₇ ⁻⁵	Am ₆	A ₇ sus ₄	A ⁻⁵
A [♯] mM ₇ ⁻⁵ (B [♭] mM ₇ ⁻⁵)	A [♯] m ₆ (B [♭] m ₆)	A [♯] ₇ sus ₄ (B [♭] ₇ sus ₄)	A ^{♯-5} (B ^{♭-5})
BmM ₇ ⁻⁵	Bm ₆	B ₇ sus ₄	B ⁻⁵

裏面にもあります。

マイナーフラットファイブ
コード

セブンスフラットファイブ
コード

セブンスシャープファイブ
コード

メジャーセブンスシャープ
ファイブコード



●シングルフィンガーコードについて

シングルフィンガーの場合は、次の4種類のコードを検出できます。その他のコードは、これらのコードに置き換えて押してください。

- ・Maj(メジャー)
- ・m(マイナー)
- ・7th(セブンス)
- ・m7(マイナー セブンス)

●フィンガードコードについて

フィンガードの場合は、次の20種類のコードを検出できます。その他のコードは、これらのコードに置き換えて押してください。

- ・Maj(メジャー)
- ・m(マイナー)
- ・7th(セブンス)
- ・m7(マイナー セブンス)
- ・Maj7(メジャー セブンス)
- ・mM7(マイナー メジャー セブンス)
- ・aug(オーギュメント)
- ・dim(ディミニッシュ)
- ・6th(シックス)
- ・sus4(サスフォー)

- ・m7-5(マイナー セブンス フラット ファイブ)
- ・M7-5(メジャー セブンス フラット ファイブ)
- ・mM7-5(マイナー メジャー セブンス フラット ファイブ)
- ・m6(マイナー シックス)
- ・7sus4(セブンス サスフォー)
- ・M-5(メジャー フラット ファイブ)
- ・m-5(マイナー フラット ファイブ)
- ・7th-5(セブンス フラット ファイブ)
- ・7th+5(セブンス シャープ ファイブ)
- ・M7+5(メジャー セブンス シャープ ファイブ)

[補足]

- ・フィンガード時のシックス、サスフォー、マイナーシックス、セブンス サスフォーコードは、基本形で押さえた場合のみ検出されます。
- ・フィンガード時のオーギュメントおよびディミニッシュコードは、押さえた鍵盤の最低音が根音となります。

● シングルフィンガーコード一覧表

検出できるシングルフィンガーコードの一覧表です。

メジャーコード

そのコード名の鍵盤を押します。

マイナーコード

















































そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵を同時に押します。

セブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の白鍵を同時に押します。

マイナーセブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵と白鍵を同時に押します。

C		Cm		C ₇		Cm ₇	
C [♯] /D ^b		C [♯] m/D ^b m		C [♯] ₇ /D ^b ₇		C [♯] m ₇ /D ^b m ₇	
D		Dm		D ₇		Dm ₇	
D [♯] /E ^b		D [♯] m/E ^b m		D [♯] ₇ /E ^b ₇		D [♯] m ₇ /E ^b m ₇	
E		Em		E ₇		Em ₇	
F		Fm		F ₇		Fm ₇	
F [♯] /G ^b		F [♯] m/G ^b m		F [♯] ₇ /G ^b ₇		F [♯] m ₇ /G ^b m ₇	
G		Gm		G ₇		Gm ₇	
G [♯] /A ^b		G [♯] m/A ^b m		G [♯] ₇ /A ^b ₇		G [♯] m ₇ /A ^b m ₇	
A		Am		A ₇		Am ₇	
A [♯] /B ^b		A [♯] m/B ^b m		A [♯] ₇ /B ^b ₇		A [♯] m ₇ /B ^b m ₇	
B		Bm		B ₇		Bm ₇	

YAMAHA

YAMAHA CORPORATION

ヤマハ株式会社